

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ひだまり

目標達成計画書

作成日: 平成 26 年 07 月 27 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	運営推進委員の中に、地区の役員があられ、地域との橋渡しをしてもらい、少しずつ交流の輪が広がっている中、地域密着型介護事業所として、地域の高齢化に貢献出来ることを検討していく。	65歳以上の独居の方の安否確認や、高齢者家族の介護相談等の窓口として、民生委員や町内会長、行政等と連携して、地域の高齢者が何時までも、安心して暮らせる環境整備に取り組んでいく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出の支援	定期的な外出レクや、散歩等に出掛けているが、ビルの5階部分にホームがあるため、出掛けるまでの準備や、職員の勤務状態を見ながら外出をしているので、利用者の希望するところに、出掛けられるように環境を整えていく。	職員だけの努力では難しいこともあるので、家族に協力要請をしたり、ボランティアを募り、利用者が、散歩や買い物に、出掛けられる体制の確立と、ボランティアの養成も実施していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。